

石造地藏菩薩立像(ゆるぎ堂所在)



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	せきぞうじぞうぼさつりゅうぞう ゆるぎどう しょざい
所在地	浅口市鴨方町本庄
指定年月日	平成10年3月24日
解説	正慶元年(1332)の造立。花崗岩製。高さ210.5cm、最大巾53cm、最大厚41cm。柱状の1石を用いて、そのままこれを丸彫りの地藏石仏に彫刻したもの。足下の蓮華座も共石である。右手に錫杖を執り左手に宝珠を受ける延命地藏である。頭部の背後に円形の頭光を作りだし、全体の姿勢は素朴である。衣の右袖側面には、「正慶元年(1332)壬申十月下旬 大工光真 宗延敬白」の銘が行書風の書体で刻まれている。この時期の丸彫石仏は県下には二例あるのみである。
アクセス方法	JR鴨方駅から約3km
公開状況	
設備	
備考	